

# MR-S



*Netz*  
TOYOTA

オープン・スポーツドライビングへ。



「クルマは、人が楽しむために存在するべきである。」

私たちはこのクルマの原点を追い求めて、MR-Sを開発しました。

クルマという私たちの身近なツールを通して、走ることの真の喜びを、操ることの楽しさを誰もが、ごく自然にダイレクトに感じてもらいたければ……。

そのために、ミッドシップという究極のパッケージを与えらるとともに、徹底した軽量化を図り、さらにオープンルーフという爽快感を与えました。

ハイレスポンス、ハイスパリティが描き出すクルマとの一体感。

ふりそぐ光、心地よい風、全身で感じる解放感。

やがて、心の中に沸き上がる<sup>あふ</sup>ゆるぎのない喜び。

このMR-Sを通して、忘れかけていた何かを、

かつて味わったことのない感動を手にしていただけたなら、

これ以上のことはありません。

クルマ本来の楽しさとは、ドライビングの原点とは、

そこにこだわり続けてきた

私たちトヨタの熱い思いが、

新しい時代に向けて、いまこうして

大きくはばたかっています。

## MR-S “S EDITION”

MR-Sの最上級に位置する“S EDITION”。  
走りへの期待を抱かせるかのように  
足元には15インチアルミホイール。  
エキゾーストパイプにはマフラーカッターを。  
3眼シルバーメーターの下に視線を移せば、  
パンチング処理が施されたアルミペダル……。  
心憎いほどさり気ないドレスアップ。  
より洗練された独自の雰囲気を漂わせている。  
走りのみならず、そのセンスやテイストにもこだわる  
スタイリッシュな人へ。

### 主な標準装備

- ・フロント15×6JJ、リヤ15×6/4JJアルミホイール
- ・キー一体型ワイヤレスドアロックリモートコントロール(アンサーバック付)
- ・アルミペダル
- ・フロントボックス など



Photo: MR-S “S EDITION”  
走行モードはスポーツモードV＜300＞  
走行モードはスポーツモードV＜300＞

## MR-S

本革巻き3本スポークステアリング、本革巻きシフトノブ……。  
スポーツテイスト漂う装備が、  
歓びに満ちたドライビングへと誘う。  
心はすでにワインディングロードへとワーブしている。  
もちろんこのままノーマルに徹するも良し。  
カスタマイジングで自分らしさをアピールするも良し。  
いずれにしても人目をひく存在には違いない。  
スポーツ指向のアクティブな人にこそ相応しい。

### 主な標準装備

- ・本革巻き3本スポークステアリングホイール
- ・本革巻きシフトレバーノブ
- ・マニュアルエアコン
- ・電動リモコンカラードアミラー など

## MR-S “B EDITION”

ただ純粋に、スティックに、  
ドライビングの喜びに浸りたい。

真のスポーツドライビングを愛する者たちに贈る“B EDITION”  
シリーズ最軽量。

その存在は、美しく鍛え上げられたアスリートを彷彿させる。

実際、その走りは想像を遥かに超えていた。

そんな満ち足りた時を過ごすドライバーは、  
他の誰よりも恵まれている。

主な標準装備

- ・4輪ベンチレーテッドディスクブレーキ
- ・スタビライザー(フロント&リア)
- ・スカッフプレート など



ここには、自由を遮るものは何もない。



Photo:MR-S“S EDITION”。ボディカラーはスーパーレックV<3P0>。シート&フロアマットはブラック。MD-CD一体AM/FMマルチ電子チューナー付ラジオ&4スピーカーはメーカーオプション。



(上)アルミペダル (下)本革巻きシフトレバーノブ

(上)3眼シルバーメーター (下)3眼シルバーメーター(点灯時)

(上)MD-CD一体AM/FMマルチ電子チューナー付ラジオ (下)キーホルダー

## Utility



ラゲージスペース(写真は37リットル付)



インストルメントセンターボックス



インストルメントサイドボックス(兼700SS-7リットル積載可能)



グローブボックス(キーロック付)

■各装備の詳細い設定につきましては22ページの主要装備一覧表をご覧ください。

アクティブな走りに呼応する  
ホールド性、サポート性に優れた  
スポーツシート。



ブラック



レッド



イエロー



お気に入りのカラーリングは、21通りの中にきっとある。

ボディカラーはアクティブでライトなトーンから深みのあるシックな色合いまで全7色。加えて室内のシート&ドアトリムは3色ご用意しました。トータルで21通りの組み合わせ。この豊富なカラーバリエーションもMR-Sの魅力です。

ボディカラー	タイプ	内装色		
		シート	ドア	フロア
スーパーホワイト	040	ブラック	レッド	イエロー
シルバーマイカ	1D0	ブラック	レッド	イエロー
ブラック	202	ブラック	レッド	イエロー
スーパーレッド	3P0	ブラック	レッド	イエロー
スーパーブルー	576	ブラック	レッド	イエロー
グリーンマイカ	6S1	ブラック	レッド	イエロー
ブルーマイカ	8M6	ブラック	レッド	イエロー

「オープン・スポーツライビング」を始めると自然の大切さが分かってくる。



Photo:MR-S'S EDITION\*  
ボディカラーはシルバー・メタリック1D0。シート&ドアリムカラーはイエロー。

## ECOLOGY

さわやかな風を、まばゆい光を全身で感じることができる喜び。オープン・スポーツライビングはゆたかな自然の大切さをも教えてくれます。心地よい美しい環境の中で、MR-Sの気持ちよい走りをつつまでも楽しむために、トヨタは「トータルグリーン」の理念のもと、クルマのライフサイクルである「開発・生産・使用・廃棄」のすべての過程の中で、人と地球にやさしいクルマづくりを進めています。ここではその取り組みの一端をご紹介します。

### 環境マネジメントシステムISO14001<sup>※1</sup>を取得。

トヨタは生産分野はもちろん、1998年には設計と開発の各分野において、国内自動車メーカーとして初めてISO14001の認証を取得。MR-Sもこのマネジメントシステムに基づいて、さまざまな角度から環境保全に取り組んでいます。

\*1. ISO14001:国際標準化機構(ISO)が1996年9月に制定した環境マネジメントシステム(EMS)の国際規格。環境負荷を継続的に低減できるシステムを構築した企業、自治体の組織などに認証が与えられます。

### 地球温暖化を防ぐために。

燃費向上によるCO<sub>2</sub>排出量の低減。地球温暖化の大きな要因とされるCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)は、燃費を向上させることでその排出量を低減することができます。そのためにトヨタでは、エンジン効率の向上、動力伝達装置の見直し、走行抵抗の低減、軽量化など、総合的な見地からアプローチを実施し、燃費の向上を図っています。MR-Sではそうした取り組みの中で特に新世代エンジン1ZZ-FE、VVT-i(連続可変バルブタイミング)を採用しています。エアコンの効率化によるフロン削減。エアコンの冷媒には、オゾン層を破壊しないフロンHFC134-aへの代替を1993年末に完了しています。しかしそのHFC134-aも地球温暖化に影響があるとされており、エアコンの高効率化により、冷媒の使用量を33%削減(当社従来車比)しています。

### クリーンな都市環境のために。

トヨタは、ガソリン乗用車に平成12年10月から適用される新排出ガス規制に対応したクリーンなエンジンの搭載を始めています。MR-Sに搭載されている1ZZ-FEエンジンは、平成12年排出ガス規制値からさらにNOx(窒素酸化物)、HC(炭化水素)を25%低減したJ-TLEV<sup>※2</sup>(移行期低排出ガスレベル車)の基準をクリア<sup>※3</sup>(社内評価)しています。

\*2. J-TLEV(Japan Transitional Low Emission Vehicles):環境庁低公害車等排出ガス技術開発による定義。  
\*3. 七都府市低公害車認定制度(平成11年4月改正)の排出ガス基準をクリアしています(社内評価)。

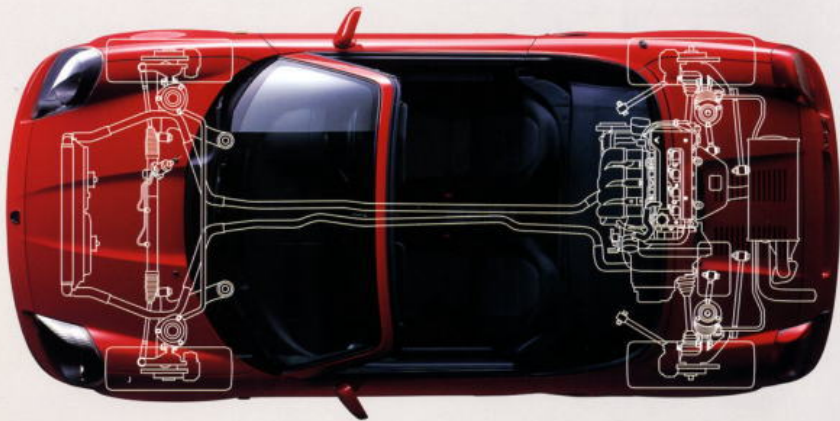
### クルマとしての役目を終えてからのことも配慮。

使命を終えたクルマは、金属類を中心にリサイクルされています。トヨタはこのリサイクル性をさらに向上させるために、バンパーや内装樹脂部品に、リサイクル性に優れた素材TSOP<sup>※4</sup>を積極的に採用。また樹脂部品、ゴム部品への材質マーキング実施や部品締結点数の削減など、解体性の向上にも配慮しています。さらにMR-Sでは、ラジエーターやヒーターコア、ワイヤーハーネスの被覆等には鉛を使用しない部品への切り替えを推進。その結果、「新型車の鉛の使用量を2000年末までに1996年比で1/2以下に低減する」という目標<sup>※5</sup>を達成しています。

\*4. TSOP:Toyota Super Olefin Polymer  
\*5. 自動車リサイクルイニシアティブで設定されている業界目標。

●23ページに「トヨタMR-S環境仕様」を掲載しておりますので併せてご覧ください。





### ミッドシップレイアウト

F1をはじめとしたレーシングカーに採用されているこのパッケージは、エンジンや燃料タンクをはじめとした重量物がクルマの旋回軸付近に配置できるというメリットがあります。これによりハンドリング特性をニュートラルに近づけ、さらにショートオーバーハングとの相乗効果でヨー慣性モーメントを低減。同時にロングホイールベース化により、車両重心から離れた位置にフロントタイヤを配することで、タイヤがステアした際の旋回角加速度を増大させ、車両の旋回能力を高めています。ミッドシップとロングホイールベース。この二つは優れた回頭性とスタビリティに富んだ走りの実現に大きく貢献しています。またミッドシップエンジンレイアウトにより発進・加速時には、重心が駆動輪であるリアタイヤ付近に移動することで、パワーロスを抑え、確実なトラクションを獲得。さらにブレーキ時には、荷重が前後輪へバランスよくかかることで優れた制動能力を発揮するなど、ミッドシップレイアウトは、高次元の走行性能を追求するうえで、さまざまな効果をもたらしています。

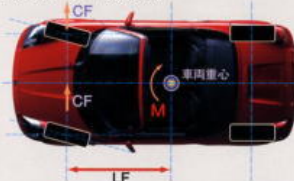
### 軽量・高剛性ボディ

俊敏でコントロール可能な走りの実現にボディの軽量化は欠かせない要件のひとつ。しかも旋回時や制動時に生じる反力に耐えうる強剛性が求められます。ただボディの補強には車両重量の増加を招くことを配慮しなければなりません。そこでMR-Sは、クーペボディをベースにモディファイするオープンカーとは異なり、オープンボディ専用としてゼロから開発。しかもボディを形づくる主要骨格部材のストレート化やフロントサイドメンバー間およびリヤサスペンションタワー間の補強材による結合など、軽量化を考慮しながら効率の良い部材配置や各部の結合部強化を実施しました。また高張力鋼板の多用やサブフレームを骨格部材として構成させるなど、高剛性と軽量化の両立を果たしています。

### エアロダイナミクス

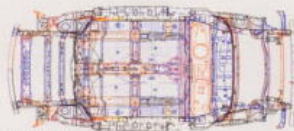
空力特性は操縦安定性や加速性能、燃料消費をはじめ、さまざまな性能に影響を及ぼします。そのためにも、開発当初から空力解析や風洞実験などをもとに、最適なフォルムを模索。さらにタイヤまわりの整流効果を高めるフェアリングや床下の空気の流れを制御するアンダーカバーの設置など、細部に至るまで徹底した空力性能の向上を図っています。

ロングホイールベースのメリット



車両を旋回させる角加速度は、タイヤがステアした時に生じるコーナリングフォースと車両重心からフロントタイヤまでの距離の積で表されます。MR-Sはロングホイールベース化によってその旋回角加速度を増大させ、高い旋回能力を実現しています。

CF: コーナリングフォース  
M: 旋回角加速度  
LF: 車両重心からフロントタイヤまでの距離



ボディ構造図

### BEAMS 1ZZ-FE VVT-i

エンジン回転数・アクセル開度などの運転状況に応じて吸気バルブの開閉時期を最適制御する可変バルブタイミング機構(VVT-i)を採用したこのユニットは、徹底した軽量化を図った車両重量と相まって、パワーウェイトレシオ6.9kg/PSをマーク。低・中速域でのスムーズな吹き上がりと鋭い加速感を生み出します。パワーに振り回されることなくフルに使いこなせる扱いやすさを秘めつつ、しかも燃費は14.2km/ℓ(10・15モード走行)という高水準の数値を達成。同時に排出ガスの低減や静粛性など、走りのみならず、環境保全や快適性をも視野に入れたスポーツ指向のパワーユニットの新たな規範がここにあります。



displacement: 1,794 ℓ  
maximum power: NET140PS/6,400r.p.m.  
maximum torque: NET17.4kg・m/4,400r.p.m.

### マクファーソンストラットサスペンション

フロントにL-アーム式、リヤにデュアルリンク式のマクファーソンストラット。このサスペンションの特長は軽量であることに加え、剛性の高さがあげられます。きめ細かなセッティングが要求されるミッドシップレイアウトに、軽快な走りを実現するにふさわしい資質を秘めています。入念なセッティングやチューニング、シミュレーション、データ解析、テスト走行。こうしたさまざまなプロセスを経て得たものは、高度な直進安定性や旋回性能とともにハンドリングに素早く応答する軽快感。そして限界付近でのコントロール性を確保しつつ、同時にフラットな乗り心地を生んでいます。その実現に大きく貢献したのがテストドライバーの官能評価。フィールの領域までも踏み込んだ開発スタッフの情熱は、理論や数値を超え、「走ることの楽しさ」というこの上ない喜びとなって、MR-Sを操るすべてのドライバーに伝わることでしよう。

### 5速マニュアルトランスミッション

加・減速時のシフトワークもスポーツドライビングの醍醐味のひとつ。そのフィールにも充分にこだわりました。手首のかえしだけで確実なシフトワークが行なえるショートストローク。軽快なシフトチェンジを可能にしています。ギヤ比は、エンジン性能を最大限に発揮させる最適な設定を施しています。



本車専用シフトレバーノブ

### ヘリカルL.S.D.

トルク応答型で強いトラクションが得られ、アクセル操作に対する応答性が高いため、スポーティな走行が可能です。また旋回時には内輪のスピンを抑え、外輪の駆動力を高めてアンダーステアを低減。最適な駆動力を確保すると同時に、加減速時の安定性を向上させます。

### 4輪ベンチレーテッドディスクブレーキ

ディスクローターには、4輪すべてにベンチレーテッドタイプを採用。優れた耐フェード性、耐摩耗性を備え、また軽い踏力で十分な制動性能を発揮すると同時に、制動初期の効きと高G領域のコントロール性を高めました。さらにペダルストロークを短縮し、取付部剛性を確保することで良好なブレーキフィールを追求しています。

**ABS(Antilock Brake System)**

急制動時や滑りやすい路面でのブレーキング時に起こるタイヤのロックを、コンピュータが4輪のブレーキ油圧を制御することにより防ぎます。車両の安定性と操舵性を確保し、万一の緊急回避などでドライバーを支援します。

- ABS装着車 ●急ブレーキを踏んでも、タイヤのロックを防ぐ。  
●タイヤがロックしないため、ブレーキング中にもハンドルが効く。  
ABS非装着車 ●急ブレーキを踏むと、タイヤがロックしやすい。  
●タイヤがロックした場合、ハンドルが効かない。

\*急ブレーキは危険を回避するための反射的な行為です。それ以外は、通常のブレーキ操作を行なうようにしてください。

**ハイマウントストップランプ**

ブレーキング時にストップランプと連動して点灯し、後続車に注意を促します。

**リヤフォグランプ**

降雪など悪天候時における後続車からの被視認性を高めます。  
\*リヤフォグランプを装着した場合は、テールランプの点灯状態が変わります。

**衝突安全ボディ**

ボディの前後部を衝撃を吸収しやすい構造にすることで、万一の衝突時の衝撃荷重をできるかぎり吸収すると同時に、ボディ骨格全体に効果的に分散させ、キャビンの変形を最小限に抑えて客室空間を確保します。コンピュータによるシミュレーション解析や数々の実車衝突実験から得たデータをフィードバックし、日本や欧米の安全基準を余裕をもってクリアした衝突安全性能を備えています。

**運転席・助手席SRSエアバッグ**

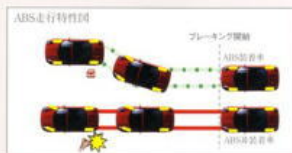
SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトをご着用ください。万一の事故の際、前方からの強い衝撃に対して作動し、シートベルトの働きと合わせて、乗員の頭や胸の重大な傷害を軽減します。なお、SRSエアバッグは衝突時の衝撃が弱い場合は作動しません。

- \*SRS[乗員保護補助装置]:Supplemental Restraint System  
\*チャイルドシートなどを助手席に装着するときは後ろ向きにしないなど、ご注意ください※項目があります。必ず取扱書をご覧ください。  
■写真は機能説明のためにすべてのSRSエアバッグが作動した状態を再現したものです。

**プリテンショナー&フォースリミッター機構付シートベルト**

万一の衝突時に前方からの強い衝撃を感知すると、瞬時にシートベルトを巻き取り、拘束効果を高めるプリテンショナー機構\*と、身体への負担を考慮し、シートベルトに一定以上の荷重がかかる拘束効果を持しながらベルトを繰り出し、胸部への衝撃を緩和するフォースリミッター機構を採用しています。

\*プリテンショナー機構は衝突時の衝撃が弱い場合は作動しません。



ハイマウントストップランプ



リヤフォグランプ



運転席・助手席SRSエアバッグ



プリテンショナー機構      フォースリミッター機構

**エアディフレクター**

ソフトトップオープンでの高速走行時に発生するキャビン内への不快な風の巻き込みを抑制します。必要に応じてセットできる格納可能タイプで、後方視界の確保を配慮した透明のアクリル板を採用しています。

**フィン一体タイプワイパーブレード(運転側側)**

高速走行時に、風圧によってワイパーブレードがウインドシールドガラスから浮き上がらないようにフィンを一体化しました。つねに良好な視界確保に貢献します。

**エアコン**

快適なオープンドライブを楽しんでいただけるマニュアルエアコンを設定しています。操作パネルには扱いやすいダイヤル式のヒーターコントロールパネルを採用しました。

**盗難防止対策**

オープン状態のままちょっとクルマを離れる際のセキュリティについても十分に配慮し、フロントフードオープナーはキー付のグローブボックス内にセット。フューエルリッドオープナーやエンジンフードオープナーにもキーロックを設定しました。さらに“S EDITION”にはシートバック後ろのラゲージスペースにキー付のリッドを採用しています。

**MD・CD一体AM/FMマルチ電子チューナー付ラジオ4スピーカー**

チューナー、MDプレーヤー、CDプレーヤー、ラジオ一体型のオーディオです。両ドアには16cmフルレンジ+2.5cmツイーターの4スピーカーを設定。ダイナミックなサウンドをバックに軽快なオープンエアクルージングをお楽しみください。

**アンテナ**

“S EDITION”にはラジオのスイッチに連動するオート伸縮タイプを、その他のグレードには脱着式rodタイプを採用しました。



エアディフレクター



フィン一体タイプワイパーブレード(運転側側)



フューエルリッドオープナー(キーロック付) & エンジンフードオープナー(キーロック付)



MD・CD一体AM/FMマルチ電子チューナー付ラジオ

オートアンテナ



キー一体型ワイヤレスドアロックリモートコントロール(アンキーバック付) [写真下:ナビゲーションによるアンキーバック状態]      フロントカップホルダー      ドアポケット      センターコンソールボックス      フロントボックス

**Dealer's Option**

<p><b>ナビゲーション*</b></p> <p>ナビゲーションシステムは、ナビゲーションシステムを標準装備しています。ナビゲーションシステムは、ナビゲーションシステムを標準装備しています。ナビゲーションシステムは、ナビゲーションシステムを標準装備しています。</p>	<p><b>オーディオ</b></p> <p>MD・CD一体AM/FMマルチ電子チューナー付ラジオ4スピーカー</p>
---	---

\*3 ヲタ情報通信システム(モネ) (MONET Mobile Network) のご利用には、モネ対応ハンズフリーモック(携帯電話は含まれません)、携帯電話(デジタル9600bpsあり) iComma One 14.4kpbs、情報センターへの入会(有料)が必要となります。このシステムは、携帯電話の受信可能エリア内であれば、全国どこでも情報の受信が可能です。詳しくは販売店におたずねください。  
\*4 “S EDITION” “B EDITION” 以外はラゲージリッドとセットで販売店装着オプションとなります。

■各装備の詳細な設定につきましては22ページの主要装備一覧表をご覧ください。



Photo:MR-S。ボディカラーはグリーンマイカメタリック<651>。シート&ドアトリムカラーはブラック。

二分割にZ折りとなってスマートに収納できる手動タイプのソフトトップは、軽量で耐久性、耐候性に優れた素材を採用しています。リヤウインドフックには長期の使用でもクリアな視界を確保するガラス製を採用するとともに、ウインドウデフォグガー(タイマー付)も装備しています。

ソフトトップ取納プロセス



●ソフトトップの操作につきましては、必ず取扱書をご覧ください。

## Dealer's Option

### Fun Sports Package

- エアロバンパー[交換式]
- サイドマッドガード
- リヤバンパースポイラー
- リヤスポイラー
- フォグランプ[エアロバンパー用]



### Elegant Sports Package

- フロントスポイラー
- サイドマッドガード
- リヤバンパースポイラー
- クリアサイドターンランプ
- ストライプテープ[タイヤ、ロゴ]



### Trad Sports Package

- ルームミラーカバー[アルミ]
- フロントビークラーガーニッシュ[メッキ]
- リヤバンパーロープ[メッキ]
- オーバーフェンダー
- サイドエアインテークガーニッシュ[メッキ]
- メッキドアミラー[フルード付]



デタッチャブルトップ

アルミアイテムPackage



ウッドアイテムPackage



カラーアイテムPackage



- 販売店装着オプションには、車両グレードオプションによって装着できない場合があります。詳しい規定につきましては、販売店におたずねください。
- 上記の各Package等に装着されている装備は車検装着が可能です。詳しくは販売店におたずねください。
- この他にも数多くの販売店装着オプションをご用意しております。詳しくはMR-S担当のフロントまでご覧ください。
- エアロパーツを装着した場合、縦向き道路によって騒音値などが低下する場合があります。あらかじめご了承ください。

